

講義名	情報処理特別研究		
科目区分	特別研究		
担当教員	澤田 清		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 1時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	41067

主題と概要

データ構造とアルゴリズムおよびソフトウェア設計についてより深く学ぶことにより、情報技術の応用力および実践力を身に付ける。基本情報技術者試験の午後問題が解けるレベルを目指す。将来システムエンジニアなど情報技術系の仕事に就きたい学生の履修を歓迎する。

到達目標

データ構造とアルゴリズムおよびソフトウェア設計について、深く理解するとともに応用力および実践力を身に付ける。

提出課題

授業中の問題演習・小テストを予定している。

評価の基準

問題演習・小テスト(50%)、定期試験(50%)

履修にあたっての注意・助言他

「情報科学」「コンピュータ基礎」「経済分析のためのプログラミング」・「データ処理」「システム開発」「応用プログラミング」などの情報系科目をできる限り履修しておくこと。また、「情報処理特別研究」の履修前に「情報処理特別研究」を修得しておくことが望ましい。

教科書

.なし.

プリント資料及び参考文献

必要に応じて、授業中にプリント資料を配付および参考文献を紹介する。

授業計画

1. データ構造(1)
2. データ構造(2)
3. データ構造(3)
4. アルゴリズムの基本(1)
5. アルゴリズムの基本(2)
6. アルゴリズムの基本(3)
7. アルゴリズムの応用(1)
8. アルゴリズムの応用(2)
9. アルゴリズムの応用(3)
10. ソフトウェア設計の基本(1)
11. ソフトウェア設計の基本(2)
12. ソフトウェア設計の基本(3)
13. ソフトウェア設計の応用(1)
14. ソフトウェア設計の応用(2)
15. ソフトウェア設計の応用(3)

予習・復習

授業時に配付するプリント資料を用いて、授業内容および演習問題の復習を毎回4時間程度行うこと。

備考